

競技注意事項

- 1 競技は、2008年度日本陸上競技連盟競技規則、日本マスターズ陸上競技連合規則及び本大会実施要項により行う。
- 2 招集については次のとおり。(招集所は100mスタート付近スタンド下)
トラック競技は、競技開始時刻20分前に始め同じく10分前に終了する。
フィールド競技は、競技開始時刻30分前に始め同じく20分前に終了する。
複数種目に出場する等の場合は、招集時刻前による招集を認めるので招集所に申し出ること。
なお、上記の競技開始時刻とはプログラム記載の時刻をいう。
- 3 トラック競技は全てタイムレースとし、フィールド競技の試技数は3回(走高跳を除く)とする。
- 4 トラック競技のレースは、複数の年齢区分で同時スタートする場合がある。
- 5 砲丸・円盤・やりの検定は、競技開始20分前に投擲場にて行う。
- 6 競技場外での投擲練習は禁止。招集終了後、競技場内投擲場にて審判員の指示で練習する。
- 7 更衣室は使用できるが、所持品の管理は各自の責任とする。
- 8 各自が使用した場所は、責任をもって清掃しゴミ等は持ち帰ること。
- 9 3位までの入賞者は、競技終了後50分をメドに本部にて賞状を受け取ること。
- 10 プログラムの氏名の前に記載の○印内の数字は、トラック競技ではレーン番号、フィールド競技では試技順番号とする。
- 11 競技中に発生した傷害、疾病については主催者が応急措置を行うが、他は一切責任を負わない。

※投擲器具の重さの確認

	クラス	砲丸	円盤	やり
男子	M35~M45	7.26kg	2.00kg	800g
	M50~M55	6.00kg	1.50kg	700g
	M60~M65	5.00kg	1.00kg	600g
	M70~M75	4.00kg	1.00kg	500g
	M80~	3.00kg	1.00kg	400g
女子	W30~W45	4.00kg	1.00kg	600g
	W50~W55	3.00kg	1.00kg	500g
	W60~	3.00kg	1.00kg	400g